ニチコン株式会社殿　　【　記入例　】　　報告日　2022年　9月　29日

業務用用途　蓄電システム　設置完了報告書

※設置完了報告書は下記から最新のものをダウンロードして、必ず現地で記入してください。
https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html
※上記リンクの法人のお客様（施工店様）のESS-U4X1/ESS-U4M1の　2.設置完了報告書から取得お願いします。

【お客様情報】

フリガナ	チクデン　タロウ　様	ご連絡先	固定・携帯　03-〇〇〇-〇〇〇〇
お客様名	蓄電　太郎　様		固定・携帯　090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
設置場所	〒〇〇〇-〇〇〇〇　都・道 東京 府・県　中央　市・区 町・村・郡　日本橋兜町〇丁目〇〇－〇〇		
備考			

※保証書に記載される製造番号は写真では判別できない場合こちらを使用します。
正確に記入ください。

【製品情報】

製品型式	蓄電システム　ESS-U4X1/ESS-U4M1	製造番号	〇〇-〇〇〇〇〇〇WCR
製品型式	室内リモコン　ESS-R5	製造番号	NMN1TL〇〇〇〇〇〇〇

【自動切替分電盤または別売品製品情報　（オプション品の自動切替分電盤）】（ニチコン指定品）

製品型式	MA3237AC7-1-R(テンパール工業製自動切替分電盤)	製造「年月」	〇〇〇〇〇〇
製品型式	EH-F1333-1-R(日東工業製自動切替分電盤)	製造番号	
製品型式	ESS-H2　（日除け板）	製造番号	

【販売会社情報】

フリガナ	チクエネシステムカブシキガイシャ	ご連絡先	固定・携帯　〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
会社名	蓄エネシステム株式会社		FAX　〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇　都・道 埼玉 府・県　市・区 町・村・郡　××町〇丁目〇〇-〇〇		
ご担当者様	販売　太郎		

※保証書に記載される販売店様情報はこちらを記載します。正確に記入ください。

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、
点検を行い、異常なく完了いたしました。

※施工IDは施工研修修了証に記載されています。
修了証の裏面には施工できる機種を記載しています。

フリガナ	カブシキガイシャチクデンセツビコウジ	ご連絡先	固定・携帯　〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
会社名	株式会社蓄電設備工事		FAX　〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇　都・道 東京 府・県　××　市・区 町・村・郡　××町〇丁目〇〇-〇〇		
ご担当者様	施工　一郎　印	ニチコン施工ID	HP17F9999
点検・検査結果	良　・　否	工事完了日	2022　年　9　月　29　日

【送付先】ニチコン株式会社　電源センター　蓄電システムサービス部
〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町14番9号

※施工された方の自己申告です。
「良」に〇をして提出して下さい。

※保証書のお引き渡し年月日には
工事完了日が記載されます。

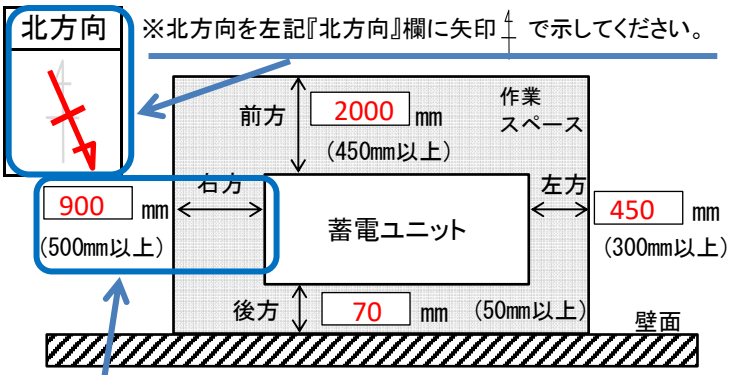
【弊社記入欄】

営業受付日		ｻｰﾋﾞｽ処理日		管理No.	

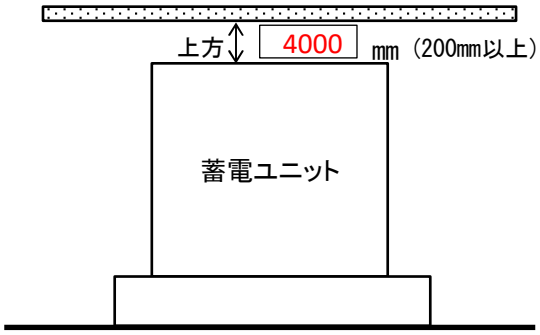
1. 蓄電ユニットの設置環境、製造番号(製造年月)確認

設置場所

蓄電ユニットの前方/後方/左方/右方/上方のスペースを記入してください。



上面図



正面図

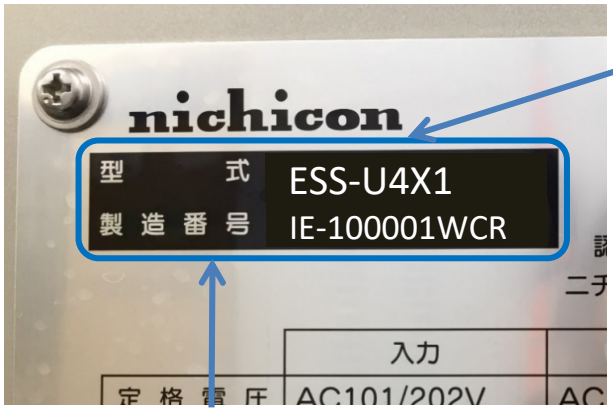
蓄電ユニット設置環境写真

※蓄電ユニットを
前から見た時に
右側のスペースです。

※設置スペースの確認
できる写真を必ず貼付
してください。

機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真, テンパール工業製自動切替分電盤は製造「年月」が読み取れる写真)

【蓄電ユニット】



※蓄電ユニット左側アルミ名板の
「型　　式 ESS-U4X1」
「製造番号 **-******WCR」　を撮影

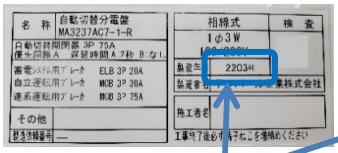
【室内リモコン】

※保証書の製造番号は、写真を元に
記載します。文字が読み取れる
ように撮影してください。

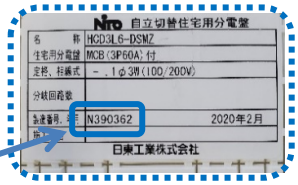
※リモコンユニット裏面の
「TYPE ESS-R5」と
「No NMN1T********」を撮影

【自動切替分電盤】

テンパール工業製の場合



日東工業製の場合



※各分電盤の蓋の裏面のラベルを撮影

2. 設置状況確認

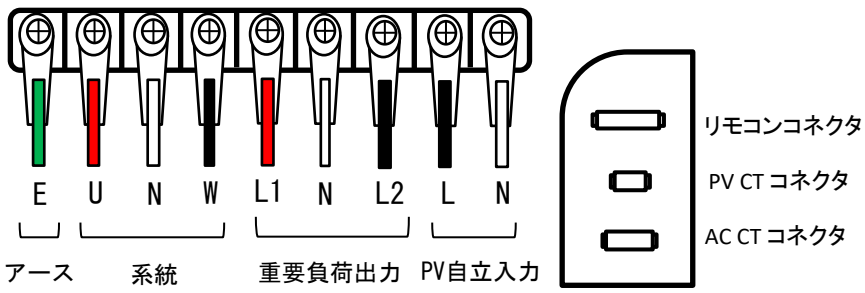
確認項目	確認内容	チェック
1. 自動切替分電盤　配線	全負荷対応型　／　重要負荷対応型	✔
2. 外付け太陽光発電の有無	有（　1　台）・　無	✔
3. 太陽光発電パワコンの型式及び適合機種であることの確認 （2. で「有」の場合のみ記入） ・適合機種ではない場合は連系しない接続であること。 PV自立入力端子に接続します。 ※配線例集を参照すること。	①メーカー：　×××社　型式：△△＊＊＊－△＊＊ 定格出力：　5.5　kW　製造番号：○○＊＊＊＊＊	✔
	ニチコン指定の適合機種である・ない	✔
	②メーカー：　型式： 定格出力：　kW　製造番号：	
	ニチコン指定の適合機種である・ない	
	①②の接続は、停電時に連系（する／しない）位置	✔
	自立出力を接続したパワコンは、　①　／　②　／　無	✔
4. エコキュートの有無	有（メーカー：□□□社　型式：○○＊＊＊－○＊＊　）・　無	✔
5. エネファーム、エコウィルの有無	有（メーカー：　型式：　）・無	✔
6. V2Hシステムの有無	有（VCG666CN7　／　VCG663CN7　／　VCG663CN3）・　無	✔
7. 上記以外の併設機器 （例、EV自動車：メーカー/年式/車種）	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください。 無　し	✔

※自立出力の接続できる機種はホームページで確認ください
https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html
法人のお客様（施工店様）、⑫その他の情報、
1. 太陽光パワーコンディショナ自立出力接続について

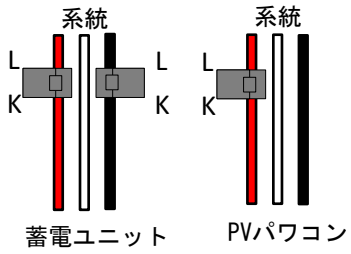
3. 蓄電ユニットの電源投入前確認

	確認項目	確認内容	チェック
1	DCブレーカ確認	メンテナンス部のDCブレーカが「OFF」になっている。	✔
2	外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損はない。	✔
3	周辺確認	周りにガス、引火物はない。	✔
4	据付け確認	据付け穴4ヶ所を角スペーサ、ワッシャ、ナットでしっかり固定してある。	✔
5	配管確認	PF管3本を所定の位置にサドルでしっかり固定してある。	✔
6	メンテナンス部の引込み口確認	開口部3ヶ所をパテで隙間なく充填してある。	✔
7	メンテナンス部の内部確認	メンテナンス部に、腐食、汚れ、水の侵入はない。	✔
8	ケーブル確認	工事説明書記載のケーブルを使用している。	✔
9	端子台、コネクタの配線接続確認（下図参照）	電線が誤配線なく接続されている。 端子台接続端子のネジにゆるみはない。 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいない。 コネクタ（3ヶ所）がしっかりと接続されている。	✔
10	CT確認（下図参照）	CTの位置、向き、外れ等を確認する。	✔

確認項目：9　　端子台



確認項目：10



4．蓄電ユニットの絶縁抵抗測定

測定方法： 蓄電システムが停止の状態で絶縁抵抗計のレンジをDC500Vに設定し、各端子とE端子間を測定							
判定条件： 各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること。							
系統_U ーE間	系統_N(0) ーE間	系統_W ーE間	重要負荷出力_L1 ーE間	重要負荷出力_N ーE間	重要負荷出力_L2 ーE間	PV自立入力_L ーE間	PV自立入力_N ーE間
4.5	4.5	4.5	4.0	4.0	4.0	4.3	4.3
MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ

5．蓄電システムの運転確認

試運転モードで、下記の内容を確認した。

①設定値の確認（確認した各種設定を記入）

設定項目	初期値	設定値
契約容量設定	制限なし	60
押上げ設定	未選択	無
外付け太陽光発電の有無	未選択	有

※押上げ有無を選ばないと試運転が進められませんので、「未選択」はあり得ません。
お客様の契約と、配線の押上有り無し、リモコンの押上有り無し設定は必ず合わせてください。
合わせていないと、点検コードを発報して停止したり、電力会社との契約違反となることがあります。

②整定値の確認（確認した整定値を記入）

	整定項目		表示	整定範囲		初期値	整定値
1	交流過電圧検出レベル		OVR	110V/115V/120V	0.5s/1.0s/2.0s	115v/1.0s	115 (v)/ 1.0(s)
2	交流不足電圧検出レベル		UVR	80V/85V/90V	0.5s/1.0s/2.0s	80v/1.0s	85 (v)/ 1.0(s)
3	周波数上昇検出レベル	50Hz	OFR	50.5Hz/51.0Hz/51.5Hz	0.5s/1.0s/2.0s	51.0Hz/1.0s	51.0(Hz)/ 1.0(s)
		60Hz		60.6Hz/61.2Hz/61.8Hz	0.5s/1.0s/2.0s	61.2Hz/1.0s	(Hz)/ (s)
4	周波数低下検出レベル	50Hz	UFR	47.5Hz/48.0Hz/48.5Hz/49.0Hz/49.5Hz	0.5s/1.0s/2.0s	47.5Hz/2.0s	48.5(Hz)/ 1.0(s)
		60Hz		57.0Hz/57.6Hz/58.2Hz/58.8Hz/59.4Hz	0.5s/1.0s/2.0s	57.0Hz/2.0s	(Hz)/ (s)
5	受動的方式		PAS	±10° /±15° /±20°	―	±10°	10 °
6	復帰時限		HLd	10(秒) /60(秒) /150(秒) /300(秒)	―	300(秒)	300 (秒)
7	力率一定制御		―	―	―	100%	100 (%)
8	周波数フィードバックゲイン		―	―	―	100.0%	100.0 (%)

※電源周波数（50Hz/60Hz）で記入欄が違います。

③端子電圧の確認（蓄電ユニットの端子台の電圧を測定）

測定方法：	蓄電システムを運転状態にして、端子台の各端子をテスターで測定					
判定条件：	系統_Uー系統_W … 202V±20V　系統_N(0)ーE間 … 1V以下　その他 … 101V±6V					
系統_U－系統_N(O)間	系統_W－系統_N(O)間	系統_U－系統_W間	重要負荷出力_L1－重要負荷出力_N間	重要負荷出力_L2－重要負荷出力_N間	重要負荷出力_L1－重要負荷出力_L2間	系統_N(O)－E間
101.3 V	102.0 V	203.5 V	101.0 V	101.0 V	202.0 V	0.7 V

④各動作の確認（室内リモコンで確認）

運転モード	チェック
充電動作：工事説明書（10）	✔
放電動作：工事説明書（11）	✔
外付け太陽光発電動作：工事説明書（12）　※太陽光発電がある場合	✔
停電時の放電動作：工事説明書（13）	✔
停電時の充電動作：工事説明書（14）　※太陽光発電がある場合	✔
停電復帰処理：工事説明書（15）　⇒　点検コードは発報していない。（発報時は対処する。）	✔
停電時の外付け太陽光発電の連系運転：工事説明書（P.54）　※停電時に連系運転する場合	✔

６．蓄電システムの設置日登録の確認　（「登録情報」画面で確認）

蓄電システム　設置日	2022 年　9 月　29 日

７．お客様への説明（既入居の場合のみ）

	ご説明事項	チェック
1	各運転モード、非常運転モードの説明を行った。	✔
2	運転モード、非常運転モードの設定方法を説明した。	✔
3	充電開始、放電開始時間の設定方法を説明した。	✔
4	停電時の家電製品利用時の注意事項を説明した。（医療機器や瞬停の影響を受ける機器はつながない。）	✔
5	太陽光発電パワコンを「連系しない位置に接続」した場合は、停電時は蓄電池のみから給電します。	✔

※お客様御不在の場合は、販売店様に説明を行っていただくようにご案内ください。